

パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備 点 検 票									
名 称						防 火 管 理 者			
所 在						立 会 者			
点 検 種 別		機器点検・総合点検		点検年月日		年 月 日～		年 月 日	
点 検 者		氏名		点 検 者 所属会社		社名 TEL			
						住所			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検									
パ ッ ケ ー ジ	周 囲 の 状 況								
	外 形								
	表 示								
	同 時 放 射 区 域								
蓄 圧 式 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器			本					
	安 全 装 置	外 形							
		安 全 性							
	※ 消 火 薬 剤								
	容 器 弁	外 形							
		安 全 性							
	容 器 弁 開 放 装 置	外 形							
		機 能							
バ ル ブ 類									
指 示 圧 力 計									
加 圧 式 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器			本					
	安 全 装 置								
	※ 消 火 薬 剤								
	バ ル ブ 類								
	加 圧 用 ガ ス 容 器	外 形							
		表 示							
	※ ガ ス 量								
	容 器 弁	外 形							
		安 全 性							
	安 全 装 置	外 形							
		安 全 性							
	容 器 弁 開 放 装 置	外 形							
機 能									
バ ル ブ 類									
圧 力 調 整 器									

別記様式第29

パッケージ型自動消火設備（その2）

作 動 装 置	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	手 動 作 動 装 置					
受 信 装 置 ・ 中 継 装 置	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	電 圧 計		V			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類		A			
	継 電 器					
	表 示 灯					
	結 線 接 続					
	接 地					
	火 災 表 示 灯 等					
	予 備 品 等					
感 知 部	外 形					
	検 出 方 式					
	機 能 障 害					
	作 動 等					
選 択 弁	本 体	外 形	個			
		表 示				
		機 能				
	選択弁開放装置	外 形				
		機 能				
放出導管等		管・管継手・分岐管				
		支持金具・つり金具				
放 出 口	外 形					
	放 出 障 害					
※※ 非常電源及び配線						

別記様式第29

パッケージ型自動消火設備（その3）

総 合 点 検								
感 知 部								
受 信 装 置								
中 継 装 置								
パッケージ型自動消火設備の連動								
選 択 弁								
放 出 導 管								
監 視 盤 等								
備 考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
- 6 ※印のあるものは、（その4）に容器ごとに点検結果を記入すること。
- 7 ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

別記様式第29

パッケージ型自動消火設備（その4）

消火薬剤・加圧用ガス								
番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			加圧用ガス			
		規定量 (kg又はL)	点検結果		容器 番号	規 定 量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量	蓄圧力値			測定量	ガス圧力値
			(kg (L))	(MPa)			(kg)	(MPa)
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa
(Ⅰ型・Ⅱ型)	()		kg (L)	MPa			kg	MPa

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「測定量 (kg (L))」の欄の (L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。

3 「蓄圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓄圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。